神奈川県立
東部総合
職業技術校

横浜市鶴見区寛政町28-2
045-504-2816

快適環境を保つ使命、ビルのドクターをめざそう！

技術と資格を身に付け
「信頼される設備管理」を実現

新 7月、1月入校

ビル設備管理

訓練期間	6か月

授業料無料

コース概要		
	●対象者	主に離転職者の方
	●定員（入校時期）	新 各30名（7月、1月）
訓練内容	ビル設備の保守管理に必要な空調設備、電気設備、給排水設備及び環境維持について必要な知識と技術を学びます。	



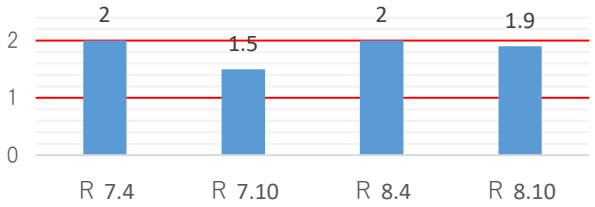




資格取得等	
◎在校時に受験可能 ○修了後に取得	◎第二種電気工事士 … ※1月生は技能試験を修了後に受験 ◎二級ボイラー技士　◎危険物取扱者乙種第4類 ◎消防設備士乙種第4類 ○第三種冷凍機械責任者

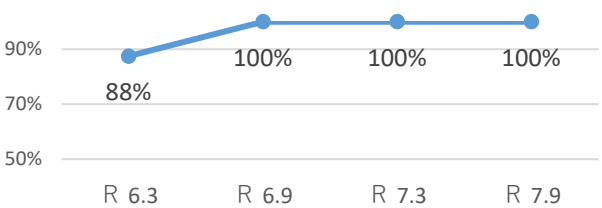
応募倍率

※応募倍率は2次募集等を含む実績



就職率

※就職率は修了後1年経過した時点の実績



必要経費

	品目	内訳	金額
①	教科書代	電気、建築設備等	約23,000円
②	資格受験代等	電気工事士、ボイラー技士等	約75,000円
③	その他	災害保険料、見学時交通費など	約10,000円
合計			約107,000円

※資格受験代について受験は任意です。またその他経費は概算です。

主な就職先業種

●ビル設備管理業
●地域冷暖房設備管理業

主な就職職種

●常駐設備管理員
●巡回設備管理員

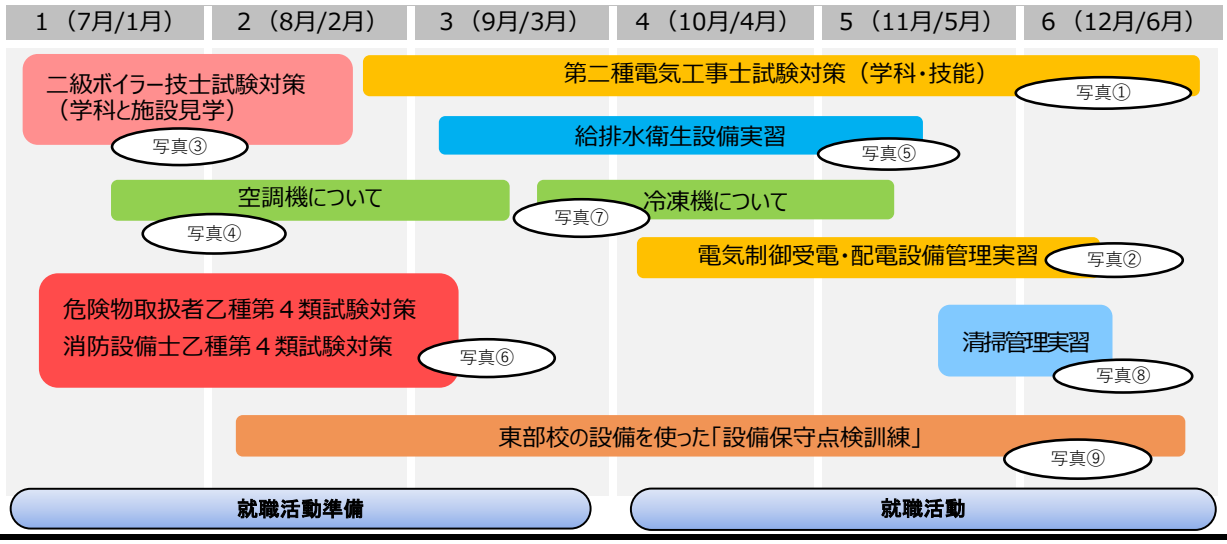
主な実習機器一覧

●冷凍空調訓練機器：4台
●給排水衛生設備：4セット
●配管工具一式
●受変電設備：1台
●電気配線工具一式
●自動火災報知器一式
●電気制御機器一式
●空気環境測定機器：6セット
●ポリッシャー：4台
●清掃用具一式

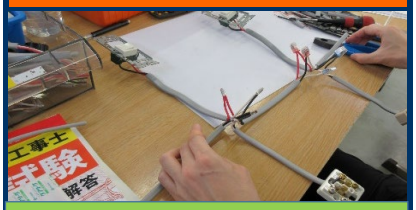
特記事項

官公庁関連施設、商業ビル、ホテル、病院、都市部の地域冷暖房の設備管理の求人が多数あります。主な就職先としては、建設、鉄道及び大手不動産系列のビル設備管理会社です。これまで20代～60代と幅広い年齢層の修了生が設備管理員として活躍しています。

ビル設備管理コースのカリキュラムの流れ



①電気工事士試験対策



【令和７年度実績】
第二種電気工事士　合格率　86％

電気基礎及び電気工事の作業法を学び、第二種電気工事士の資格取得を目指します。

②電気設備管理実習



ビルに欠かせない受電・配電設備の管理の仕方を学びます。

③ボイラー技士試験対策



【令和７年度実績】
二級ボイラー技士　合格率　89％

二級ボイラー技士の資格取得を目指します。（ボイラの運転管理を学ぶため、施設見学を行います。）

④空調機運転管理実習



空調機の点検及びフィルター清掃の仕方を学びます。

⑤給排水衛生設備実習



衛生器具の構造を学び、トイレの取付け実習を行います。

⑥危険物取扱者乙種第4類試験対策
消防設備士乙種第4類試験対策



【令和７年度実績】
危険物乙種第４類　合格率75％
消防乙種第４類　合格率90％

危険物取扱者乙種第4類、消防設備士乙種第4類の資格取得を目指します。

⑦冷凍機運転管理実習



冷凍空調訓練機器を使って、冷凍の原理から運転管理を学びます。

⑧清掃管理実習



ビルの清掃管理やねずみ・害虫駆除の仕方を学びます。

⑨設備点検実習



東部校の設備を使った「運転管理」、「保守点検」実習を行います。